

「生理の貧困」に関する緊急要望を行いました。

2021.6.14(月)

「生理の貧困」問題について、以下3項目について、知事に要望しました。

知事からは「女性の尊厳に関わる問題であり、しっかりと対応する」との回答がありました。

- ・すべての県立学校の女性用トイレに生理用品を配備すること。
- ・フードパントリーなど、生活困窮者へ支援を行う団体と連携し、生理用品の無償提供を進めること。また、その際は「ミモザマーク」の活用、ネット申請や郵送などの配慮も検討すること。
- ・生理用品の無償配布を実施する市町村を県として支援すること。

「生理の貧困」に関する緊急要望書

